

# 広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

## 1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第14週(令和8年3月30日～4月5日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	3,384	36.78	-	↘	11	突発性発しん	10	0.18	0.21	
2	インフルエンザ ※3	297	3.23	2.14	↓	12	ヘルパンギーナ	2	0.04	0.04	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	40	0.43	-	↘	13	流行性耳下腺炎	1	0.02	0.03	
4	RSウイルス感染症	18	0.33	0.58	↘	14	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.00	
5	咽頭結膜熱	12	0.22	0.26	↘	15	流行性角結膜炎	11	0.58	0.51	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	102	1.85	0.90	↘	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	223	4.05	5.06	↘	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
8	水痘	6	0.11	0.07	↘	18	マイコプラズマ肺炎	1	0.05	0.05	
9	手足口病	3	0.05	0.08		19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	3	0.05	0.04		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.12	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

### 発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	55	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

インフルエンザの定点当たり報告患者数が、県内すべての保健所管内で警報継続基準値(定点当たり10)を下回りました。流行は終息に向かっていると考えられるため、令和7年11月27日に発令した「インフルエンザ警報」を令和8年4月9日に解除しました。引き続き感染症の感染予防、拡大防止対策として、手洗いや咳エチケットなどの感染予防対策を徹底しましょう。

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
インフルエンザ	30	10	10	警報解除(R7.11.27発令分)	3.46	7.38	3.44	3.80	1.91	2.33	4.33

### 【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし  
●急減疾患 インフルエンザ (645件 → 297件)

## 2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5					3		2
三類	6	腸管出血性大腸菌感染症	6					3		3
四類	2	レジオネラ症	2			2				
五類	10	クロイツフェルト・ヤコブ病	1							1
		梅毒	3					2		1
		百日咳	6			1		1		4

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>